

ニューヨーク「日本食レストランエキスポ」に出展 ～コウノトリ育むお米の海外販路拡大～

「コウノトリ育むお米」の海外市場の販路を拡大するため、アメリカで開催される食品関連のトレードショー(産業見本市)に出展する。2016年度から毎年出展し、今年で4回目の出展である。

1 ニューヨーク共同貿易日本食レストランエキスポ

日系商社「ニューヨーク共同貿易」が主催する日本食材取扱事業者(レストランオーナー、シェフ、食料品店オーナー、メディア等)を対象としたトレードショーで、食品メーカー等が展示ブースを設置し、試食や試飲などを実施し商談を行う。

(1) 日時

2019年9月21日(土) 午前10時～午後5時

(2) 場所

マンハッタン・メトロポリタンパビリオン(ニューヨーク)

(3) 本市の展示内容等

ア 「コウノトリ育むお米」等関連商品の展示

イ 現地バイヤーへの商品紹介、商談等

ウ 土鍋炊飯などによるパフォーマンスおよび試食会

《展示商品(予定)》

商 品	イメージ
① コウノトリ育むお米 無農薬5kg 精米 1袋×5kg=5kg	
② コウノトリ育むお米 無農薬2kg 精米 9袋×2kg=18kg	
③ コウノトリ育むお米 無農薬2kg 玄米 6袋×2kg=12kg	
④ コウノトリ育むお米 無農薬450g 精米 20袋×450g=9kg	
⑤ コウノトリ育むお米 無農薬450g 玄米 10袋×450g=4.5kg	
⑥ コウノトリ育むお米 無農薬300g 精米 20個×300g=6kg	
⑦ コウノトリ育むお米 無農薬300g 玄米 10個×300g=3kg	

<p>⑧ お米めん 200g〔1食当り100g(1袋 2食分)〕 10袋×200g=2kg</p>	
<p>⑨ コウノトリ育むお米の米粉 200g 10袋×200g=2kg</p>	
<p>⑩ Pebora(ペットボトル入りのお米) コウノトリ育むお米 減農薬 300g 精米 300g×8本=2.4kg</p>	

《参考》

昨年度の概要 (※ 主催者公表値)

【出展社数】 約140社

【来場者数】 約1,730人



2018年度の豊岡ブース

2 トレードショー以外の取組み(販売促進)

- (1) ニューヨーク共同貿易の営業担当者と、現地の日本食レストランを訪問し、本市の取組み(コウノトリ野生復帰、コウノトリ育む農法)を紹介する。
- (2) 既存のコウノトリ育むお米取扱い店舗を訪問し、関係の維持および深化を図る。
- (3) ニューヨーク市内の量販店やレストランで、市場調査を実施する。

3 渡航者

農林水産課職員 1人 (※ 9月16日～28日)

《参考》

「コウノトリ育むお米」の輸出状況

(2019年5月末現在)

輸出先	販売店舗等	輸出開始：累計数量
シンガポール	明治屋シンガポール (フェア販売〔毎年〕)	2016年4月～： 3,150kg
	三代目俵屋玄兵衛 (インターネット販売)	2018年6月～： 1,650kg
アメリカ	日本食レストラン	2016年11月～： 5,400kg
	三代目俵屋玄兵衛 (店頭小売・インターネット販売)	2017年9月～： 1,800kg
	TOIRO (店頭小売)	2017年12月～： 1,582.5kg
香港	PARKnSHOP (店頭小売)	2017年5月～： 5,390kg
	三代目俵屋玄兵衛 (インターネット販売)	2017年5月～： 5,340kg
ドバイ首長国	フォーシーズンズ ドバイ	2018年5月～： 2,400kg
オーストラリア	Tokyo Mart・Fuji Mart (店頭小売)	2018年8月～： 930kg
	日本食レストラン	2018年8月～： 1,260kg
合 計		28,902.5kg

《 年度別の継続販売(輸出)数量 》 2019年5月末現在

2016(H28)年度 1,500 kg 【SIN(300 kg)、USA(1,200 kg)】

2017(H29)年度 7,803 kg 【SIN(600 kg)、USA(2,693 kg)、HKG(4,510 kg)】

2018(H30)年度 17,160 kg 【SIN(3,480 kg)、USA(4,740 kg)、HKG(5,160 kg)、UAE(2,100 kg)、AUS(1,680 kg)】

2019(R1)年度 2,440 kg 【SIN(420 kg)、USA(150 kg)、HKG(1,060 kg)、UAE(300 kg)、AUS(510 kg)】

合計 28,903 kg

〔問合せ〕 豊岡市コウノトリ共生部農林水産課 TEL 0796-23-1127